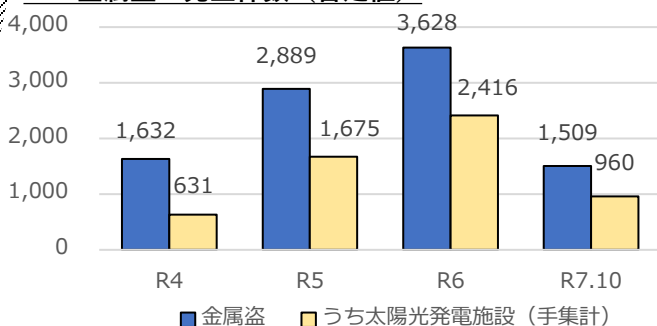


## 金属類を対象とした窃盗事件の発生状況

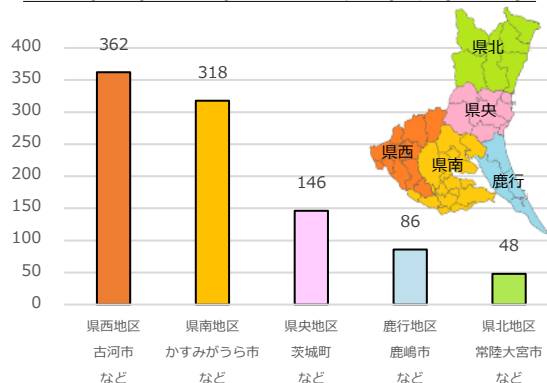
1 金属盗の発生件数（暫定値）



茨城県は、金属盗の発生件数が **全国最多**  
発生件数は、昨年同時期 **約54%減少**  
太陽光発電施設での被害が **約64%を占める**

## 太陽光発電施設関係の発生状況

2 令和7年10月末の地域別の発生件数（暫定値）



県西・県南地区で約7割  
小規模太陽光発電施設でも発生

## 金属盗等の現状と対策

### 不審者、不審車両を見かけたら、 110番通報をお願いします！

銅線ケーブルを含む金属盗の犯人グループは、犯行前に店舗駐車場や宿泊施設に集合したり、犯行後であれば太陽光発電施設から盗んだ金属ケーブル等を積載した**ワンボックスタイプ**の車で立ち寄る可能性があります。

店舗駐車場や宿泊施設に**不審な車両が複数台**集合していたり、また、**深夜**、太陽光発電施設や工事現場、公園などに**エンジンをかけた車が**停車している場合や、**作業音が聞こえる**場合は、警察への通報をお願いします。

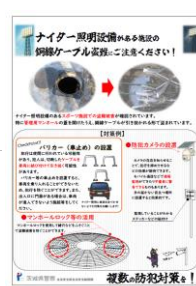
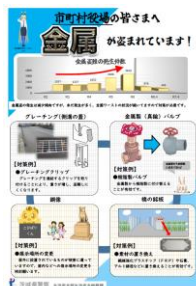
実際に**一般の方からの110番通報**により、**犯人を検挙したケースもあります**ので、ためらわずに通報をお願いします！



### 色々な金属が狙われています！

県内では、水田や公園などの蛇口やバルブ、橋や道路上及び神社仏閣の銘板、ナイター施設の銅線ケーブル、排水機場の銅板など多種多様な金属を狙った窃盗事件が発生しています。

管理者の方は、非金属製品への交換や機械警備の導入など防犯対策の強化をお願いします。



### 主な被害品とは

・銅線・銅管



・グレーティング

・敷鉄板



・真鍮製バルブ

・触媒  
・橋などの銘板  
・銅像 など

### 太陽光発電施設被害抑止対策

複数対策が有効です！

コラッ

- ・フェンスセンサーやワイヤーセンサーの導入（異常時に通知を行うもの）
- ・機械警備の導入（ケーブル切断などの異常を感知し、通知を行うもの）
- ・警報装置の設置（音や光で犯人を威嚇し、周囲に異常を知らせるもの）
- ・引込柱や集電箱へのフェンスやカバの設置（ケーブル切断対策）
- ・ケーブルが引き抜かれないための対策（埋没・固定など）
- ・防犯カメラ（AI・警報機能付き）などでの夜間監視体制の強化
- ・アルミケーブルの導入
- ・センサーライトなどの照明機器の設置

ケーブル露出部分が切断されやすいため、物理的に切れない対策をお願いします。

